



諏訪ユネスコ協会

諏訪ユネスコ通信

第 1 号

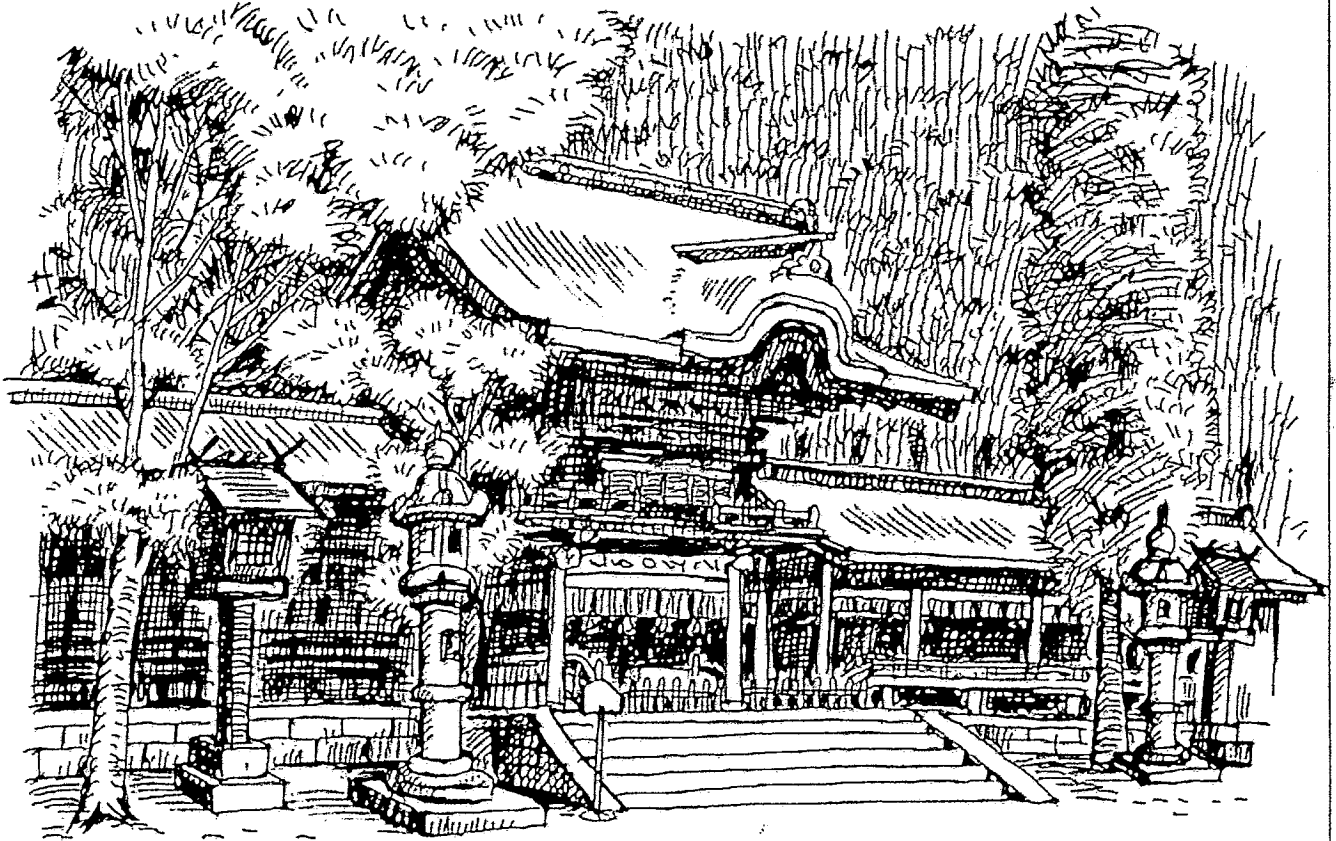
発行日

平成 23 年 5 月 15 日

発行者

諏訪ユネスコ協会

会長 原 清



TANI

諏訪神社・下社（秘宮）

挿絵：谷澤信熹

谷澤信熹の世界

谷澤信熹挿絵原画展

8 月中旬開催予定

「諏訪の風景と子供たち」絵葉書を販売し収益金を「東日本大震災子ども支援活動」に寄付

場所：日本ルーフ（株）エコラボクラブ内 諏訪ユネスコ協会展示場

諏訪ユネスコ協会が発足

会長挨拶 原 清



会員の皆様「諏訪ユネスコ協会」設立認証おめでとうございます。私どもの協会設立に全面的に支援いただきました日本ユネスコ協会連盟の皆様、長野県ユネスコ連絡協議会の皆様に心から感謝申し上げます。

諏訪地域からユネスコ運動の灯が消えて50年有余、再び運動を手掛けることが出来ました幸運に感謝いたしております。

このたびの東日本大震災のさなか、ご多用にも係らず設立認証総会にご参列を賜りました各位さま誠に有難うございました。6市町村の首長・教育長各位さま方の祝意と激励に対しまして身の引き締まる思いで一杯であります。私たち会員一同ユネスコ憲章の精神に基づき地域におけるユネスコ活動を推進し、地域の活性化の一翼を担ってまいります。誠に有難うございます。

顧問挨拶 山田 勝文



諏訪ユネスコ協会発足にあたり、これまで準備を進めてこられた関係者の皆さんに改めて敬意を表します。

昭和29年、ユネスコ運動全国大会が諏訪の地で開催されてから、半世紀余が過ぎました。高校生の当時、役員として活動された皆さんが、再びこの諏訪の地でユネスコ憲章を基本とする様々な活動を展開される事に多大な意義を感じています。

これからの諏訪を担う子どもたちへ、自然豊かで平和な世界を繋いでいくために、諏訪ユネスコ協会の「平和のための文化活動」に大いに期待をしています。ともにがんばりましょう。

副会長挨拶

牛山 俊

昭和31年から32年にかけて諏訪地区高校ユネスコ連盟で活動していた一人として、諏訪ユネスコ協会再発足に当たり発起人の一員になり、この度副会長として協会の活動に係ることとなりました。よろしくお願い致します。

小口 智達

遠大なる第一歩の始まりです、会員諸氏の大変な尽力で念願の諏訪ユネスコ協会が発足しました。私たちが高校生のおり、お世話になった河西暢子さんのお蔭です、事業推進を着実にじっくり展開して行きたい。

濱 善夫

昭和29年諏訪市二葉高校で行われた第3回高校ユネスコ全国大会に部活として参加したご縁で諏訪ユネスコ協会再発足の発起人に名を連ね、副会長として協会の活動に係ることになりました、よろしく申し上げます。

祝 辞

社団法人 日本ユネスコ協会連盟

会長 松田昌士

諏訪ユネスコ協会の設立にあたり、一言お祝いを申し上げます。

私たち民間ユネスコ運動の使命は「心の中に平和のとりでを築く」というユネスコ憲章の精神を忘れず、再び戦争を起こさないよう、常に時代の先を見据えながら、地域社会の中で平和の種をまき続けることです。

そのような中、私たち民間ユネスコ運動は持続可能な社会づくりに向けて、運動の3本柱である「平和の文化実践活動」「ユネスコ世界寺子屋運動」「世界遺産・地域遺産」をさらに充実するよう、積極的に事業展開を行います。

1954年代に最初に高校大会を開催された経緯もあり、再び諏訪の地に新たな市民レベルの交流と信頼の絆を強める平和への活動を、活発に展開されますようご祈念申し上げます。

最後になりますが会員各位のご健勝とご多幸をお祈りし、お祝いのご挨拶とさせていただきます。

諏訪ユネスコ協会設立までの経過報告

H21	1月20日	準備会
	1月9日	準備会
平成 22 年	1月19日	発起人会発足・顔合わせ・趣旨説明・準備委員募集
	3月13日	準備委員会発足 長野県ユネスコ協会連絡協議会 事務局長 中野清史より祝辞 第一回勉強会 講師：日本ユネスコ協会連盟 副部長 西片三栄子
	4月24日	第2回勉強会…準備委員・一般市民対象 講演『ユネスコ憲章とユネスコ活動及び地域活動』 講師：日本ユネスコ協会連盟 尾花珠樹先生
	5月20日~7月13日	発起人会・趣意書・会則の協議
	9月4日	ユネスコ協会中部東ブロック活動上田大会…10名参加
	9月22日	準備委員会総会…趣意書・会則の審議、成立
	10月1日	広域連合会長（諏訪市長）と発起人代表の面談 諏訪市長「諏訪ユネスコ協会」顧問に就任受託
	11月6日	発起人会…会則の検討
平成 23 年	1月13日	発起人会…役員・予算等活動方針の検討
	2月18日	諏訪ユネスコ協会総会「日本ユネスコ協会連盟」及び「長野県ユネスコ連絡協議会」加盟の総会決議 長野県ユネスコ連絡協議会、事務局長 中野清史より「協会連盟」加入申請の指導
	2月23日	「設立認証総会」準備の役員会
	2月25日	「社団法人日本ユネスコ協会連盟」 加入申請に関わる書類一式提出
	3月18日	6市町村・首長・教育長・報道各社挨拶回り（三役・地区担当理事） 第475回理事会にて構成団体会員として加盟承認される
	4月7日	「設立認証総会」準備の役員会
	4月16日	「諏訪ユネスコ協会」設立認証総会

諏訪ユネスコ協会再び発足

諏訪地方の自然、文化遺産を後世へ引き継ぐ



諏訪ユネスコ設立認証総会が諏訪市ベルファインにて会員 50 名、来賓に日本ユネスコ協会連盟理事長野口昇、長野県ユネスコ連絡協議会会長 若麻績千冬、地元選出衆議院議員 矢崎公二、長野県教育委員会委員長 矢崎和広、諏訪 6 市町村行政の長、教育長、県下 5 地区ユネスコ協会代表の出席を得て開催された。

諏訪ユネスコ協会は 1954 年に第 10 回ユネスコ全国大会を主催するなどの活動をつづけていたが 1958 年以降活動が停止し、協会が消滅していた。当時高校生で活動に参加していた人たちが発起人となり再発足にむけて活動を開始し、設立にこぎつけた。



総会は「東日本大震災犠牲者の霊に黙祷」から始まり、須永理華さんの独唱による鎮魂歌で開会した。

議事は経過報告、会則、役員選出、事業計画、収支予算案を審議し全員の承認をえて、諏訪ユネスコ協会設立決議が行われた。

続いて、日本ユネスコ協会連盟より諏訪ユネスコ旗の授与が行われ正式に日本ユネスコ協会連盟の構成団体会員として加盟が承認された。

会長 原清は諏訪ユネスコ協会の活動として、八ヶ岳周辺に石器時代から古墳時代にかけて日本の人口の 1 割が居住した遺跡文化、武神、農耕の神として崇拝されている諏訪大社、御柱祭、明治の文明開化の殖産振興の中心となった蚕糸、製糸業遺産、東洋のスイスとうたわれた精密工業等の遺産、自然遺産としての標高 2000～2500 メートルに育成するシラビソ樹林帯にみられる「縞枯現象」の八ヶ岳の自然遺産保護諏訪湖浄化を掲げた。



証 認 立 設



引き続き日本ユネスコ協会連盟理事長 野口昇氏による「記念講演」が行われユネスコの概要、活動状況について話がなされた。

引き続き、記念設立祝賀会が行われ、会員の武井、高嶋による日本舞踊、シニア大学30期生による銭太鼓の披露などがあり発足の喜びを盛り上げた。

最後に全員により「ユネスコの歌」の合唱で今後の活動へ向け心を一つにした。

証 認 立 設



諏訪ユネスコ協会旗授与

諏訪ユネスコ協会

設立認証総会 式次第

東日本大震災犠牲者の霊に黙祷
鎮魂歌独唱 須永理幸様

- 一、開会
- 一、総会成立宣言
- 一、議長選出
- 一、理事候補者各人の選出
- 一、議事
- 一、諏訪ユネスコ協会旗授与式
- 一、来賓紹介
- 一、来賓代表祝辞

〈公開講座〉

記念講演

講師 日本ユネスコ協会連盟

理事長 野口 昇様

証 認 立 設



県下5地区ユネスコ協会代表の皆様



記念パーティーでの来賓あいさつ

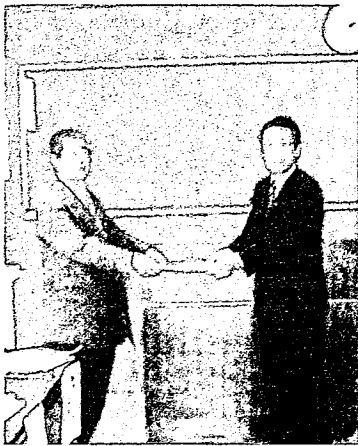


記念パーティー

銭太鼓の演奏



日本ユネスコ協会連盟加入を決議



推薦状を依頼

2月18日、諏訪市公民館に於いて会員50名が参加して設立に向けての総会が開催された。日本ユネスコ協会連盟と長野県ユネスコ連絡協議会への加盟を求める総会決議を可決。役員を選出、会則や事業計画、予算などを上程可決した。席上、講師に招いた中野清史県連絡協議会「日本ユネスコ協会連盟への推薦のお願い」を申し入れた。設立認証総会を4月16日午後2時から諏訪市上川ベルファインにて開催することを決定した。

地区別会員名簿

下諏訪町

岡谷市

小口智達
武井美紀子
小口博義
北原正男
滝川育子
高嶋弘子
矢淵保

濱善夫
杉山四男吉
武居秀明
玉興三郎
原昭一
阿部光男
黒河内永平
田中幸子

諏訪市

山田勝文
原清
須永宏之
谷澤信憲
神沢千里
平林牧博
増沢和人
金子勝弘
宮下孝正
横森英子
高林徳枝
黒岩悦男
濱野進
河西暢子
河西宏和
小松道俊
安藤理恵子
濱勝也
橋場実

茅野市

牛山俊
木村紀穂
木村和利
湯田坂玲子
野澤明夫
矢崎靖雄
降旗清文
立木三彦
伊藤美恵
樋口馨

原村

清水勝喜 中村房子 日達れんげ

富士見町

小林市子
鈴木千年
幾田稔子

地域遺産部会

諏訪地域自然遺産・文化遺産の理解と保護・活用
(縄文弥生遺産・諏訪大社・製糸産業・旧街道)

部長：牛山 俊・副部長：清水勝喜

委員：小口博義・玉舎興三郎・神沢千里・宮下孝正
木村紀穂・降旗清文・木村和利・野沢明夫
河西暢子・平林牧博・小松道俊・金子勝弘
阿部光男・日達れんげ・橋場 実

平成23年度 諏訪ユネスコ協会 事業計画

地域実践部会

地域草の根活動
地域青少年活動への協力
諏訪湖水質改善と浄化の
推進活動

部長：小口智達
副部長：矢崎靖雄
委員：矢沢 保・北原正男
滝川育子・武居秀明
原 昭一・浜野 進
河西宏和・湯田坂玲子
伊藤美恵

寺子屋運動

寺子屋募金活動の推進
(書損じハガキの回収)

部長：高林徳枝
副部長：小林市子
委員：武井美紀子
高嶋弘子・田中幸子
黒岩悦男・増沢和人
立木三彦・樋口 馨
中村房子・幾田稔子

広報部会

機関誌発行
ユネスコ活動PRと啓蒙
部長：濱 善夫
編集委員：杉山四男吉
谷澤信憲・安藤理恵子
鈴木千年・横森英子
濱 勝也

事務局

会長：原 清
事務局長：高林徳枝
理事：須永宏之
宮下孝正・谷澤信憲
安藤理恵子・黒河内永子

事業報告

第1回役員会が2月23日午後6時より事務局にて開催され、下記の事項について協議した。

1. 諏訪ユネスコ協会設立認証総会準備会の件
2. 日本ルーフ(株)を諏訪ユネスコ協会事務局として借用することについて「覚書」の取り交わしの件
3. 日本ユネスコ協会連盟の申請に関する書類を閲覧確認した。



理事会

今後の会議構成

理事会の構成は正副会長、理事で構成する。

役員会は正副会長、理事、会計、監事で構成する

第2回役員会が4月7日午後1時からベルファインにて開催され、設立認証総会会場にて、総会、祝宴の進行プログラム、座席配置、看板掲載等の確認を行い下記の事項について協議した。



役員会議

1. 3月18日開催の第475回理事会において構成団体として加盟が承認され、5月14日第24回評議員会の席にて日本ユネスコ協会連盟「加盟証書」の伝達が行われ、会長、副会長、事務局長が出席して受け取る。

2. 総会、祝宴当日のスケジュール、各役割分担の確認。

3. 諏訪ユネスコ協会財務規定の作成、確認。
4. 諏訪ユネスコ協会の銀行口座の開設（諏訪信用金庫、上社前支店）
5. 「東日本大震災」被災者に対して義援金を諏訪ユネスコ協会から総会当日に日本ユネスコ連盟に渡す。（会費の内1,000円を寄付）

第1回理事会が4月20日午後6時30分から事務局にて開催され、設立認証総会について各理事より感想が述べられ、成功裏に終了したと評価した。

続いて設立認証総会の会計報告があり承認された。

各部会の事業について審議がされ、地域遺産部会は手始めに当地区の文化遺産を知ることとして6市町村教育委員会と連携して遺産の見学会を行う。地域実践部会は諏訪湖アダプトプログラムへの参加をし、参加場所の選定については小口部会長に一任した。

寺子屋運動部会は地区内学校に「書損じハガキ回収」のBOXを設置することとし教育委員会へ協力を呼びかけることとした。

広報部会は5月15日を目標に諏訪ユネスコ通信第一号を発行する。